

講義コード		科目区分	基礎教育科目
(フリガナ)	キンゼミ I	(フリガナ)	タワラ ヒサノブ・イトウ ヨウジュ
授業科目名	基礎ゼミ I	担当教員名	俵 尚申・伊藤 陽寿
英文授業科目名	Basic seminar I		
基準年次(開講期)	1年(前期)	履修形態	必修
曜日/ 時限/ 講義室	水 2 限, 水 3 限, 金 1 限, 金 2 限 / 浅草		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習
単位	1	週時間	2
授業のキーワード	日本企業、ビジネスマナー、礼儀、挨拶、学生生活、学習プラン、予習・復習		
授業概要・目的	学生生活を有意義に過ごすために、各種学則に於けるルールおよび事務局での手続きの仕方をはじめ、更に学業と併行して進路(卒業後を見据えた準備基盤)の準備とする基礎・基盤の学習習慣を養い、「建学の精神」の理解と実践を主たる目的とする。		
到達度評価の評価項目	学生便覧に記載されている各種「ルール」が理解できるようになる。 日本のビジネスマナーを背景とする「挨拶」をはじめ、日本文化の理解・実践ができるようになる。 専門演習・卒業研究を背景に、基礎学力の養成として「日本経済新聞」の「スクラップブック」を各自作成し、毎週提出する。出席状況(参加、取組状況、マナーなど)		
授 業 計 画			
第 1 回	ガイダンス 受講ルール、履修申請、評価基準等の説明、自己紹介①		
第 2 回	在籍確認動静表記入の書き方、履修登録(CAP制)について、自己紹介② 4月の在籍確認動静表を記入し、前期の履修申請と4年間の学習計画について解説する。		
第 3 回	建学の理念・大学の基本理念、使命・目的について①を概説する。 入国管理局ビザ更新手続きについての諸注意。「日本経済新聞」のスクラップブック作成について		
第 4 回	建学の理念・大学の基本理念、使命・目的について②を概説する。 5月の在籍確認動静表を記入、スクラップの提出		
第 5 回	大学行事予定表と一時帰国についての注意事項および教務規則について①の概説 スクラップの提出		
第 6 回	大学行事予定表と一時帰国についての注意事項および教務規則について②の概説 スクラップの提出		
第 7 回	キャンパスルール(学生生活)について①概説 スクラップの提出		
第 8 回	キャンパスルール(学生生活)について②概説 6月の在籍確認動静表を記入、スクラップの提出		
第 9 回	各種証明書の願出・届出について概説 スクラップの提出		
第 10 回	授業料の納入に伴う注意事項(除籍、退学)アルバイトについての諸注意 スクラップの提出		
第 11 回	日本文化①就職リテラシ(履歴書の書き方)、留学生の就職事情について スクラップの提出		
第 12 回	日本文化②就職リテラシ(ビジネスシーンにおける挨拶の仕方) 7月の在籍確認動静表を記入、スクラップの提出		
第 13 回	日本文化③就職リテラシ(ビジネスシーンにおける言葉遣い) スクラップの提出		
第 14 回	日本文化④就職リテラシ(基礎漢字) スクラップの提出		
第 15 回	まとめ(学生便覧における記載事項の理解度確認) 夏季休暇の過ごし方、前期試験の諸注意、スクラップ作成の振り返り、一時帰国の手続き、学納金手続き		
教科書・参考書等	『学生便覧』、『留学生のための就活ガイド』		
授業で使用する機器等	スマートフォン(検索に使う時があります)		
予習・復習へのアドバイス	大学では毎日の習慣化された予習・復習が大事です。自己啓発の日々を過ごしましょう。		
履修上の注意・受講条件等	授業中は飲食禁止等、マナー(ガイダンスで詳しく説明します)を守るように。		
成績評価の基準等	授業態度および出席 50%, 課題・試験 50%		
メッセージ	誘惑に負けないで、「就職準備の一環」する毎日の予習・復習も頑張ってください。(日本語能力試験等)スクラップブック用の「クリアファイル」を各自準備するように。		
オフィスアワー	掲示を確認して下さい。		
その他	就職支援の能村先生による特別講義を前期期間中に予定しております(日程は改めて連絡します)。次のステージへの準備として「人間性」と「能力」(各種資格取得等)を磨いて下さい。		